

2020 年度実施概要

学校名

竹富町立西表小中学校

採択活動名

①仲良川水田跡地とナーラの滝巡り・くり船体験 ②マリュウド・カンビレーの滝とカヌー体験 ③海洋ゴミについて調べよう

実施単元 ※実施した単元の数に応じて記載してください

単元名	学年	教科
1. 仲良川水田跡地とナーラの滝巡り・くり船体験	中学生	総合、社会、理科
2. マリュウド・カンビレーの滝とカヌー体験	小学校5・6年	社会、理科
3. 海洋ゴミについて調べよう	全校生徒	社会、理科、道徳

取り組みの概要

①仲良川水田跡地とナーラの滝巡り・くり船体験

10月30日（金）、白浜港発着し、仲良川水田跡地とナーラの滝巡り・くり船体験を中学生で実施した。稲作体験（稲刈り）の収穫後に歌われる仲良田節の由来や節祭で奉納される牛狂言について知ることができた。地域に対する郷土愛の心を育てることができた。ナーラの滝巡りで地域の自然に触れることができた。また、くり船（松の一本からの）を体験することで、古の生活に触れるよい機会となった。

②マリュウド・カンビレーの滝とカヌー体験学習

11月12日（木）、浦内川周辺にあるマリュウド・カンビレーの滝の体験学習を小学5・6年を対象に行った。遊覧船への乗船、徒歩による滝までの散策、浦内川でのカヌー体験学習を行う中で、山、川、海が繋がって生態系が保たれていることの理解に努めた。カヌー体験時には、ガイドによるマングローブについての現地説明や炭坑跡について解説が行われた。西表の自然を大切にしようとする態度の育成、自然のありがたさを再確認することができた。

③海洋ゴミについて調べよう

12月3日に、北泊海岸（西表小中学校裏）において、全児童生徒（40名）でビーチクリーンを行った。トン袋5袋分を回収することができた。身近な海にも海洋ゴミがあることを知り、ゴミ問題を身近なこととして捉えることができた。海洋ゴミを調べることで、世界的に問題となっていることについて、知ることができた。

活動中の写真（実践記録シートに掲載）